

2025 年 11 月 14 日

各 位

会 社 名 株式会社北紡
 代表者名 代表取締役社長 粕谷 俊昭
 (コード：3409、東証スタンダード)
 問合せ先 専務取締役 篠原 顕二郎
 (TEL. 076-277-7530)

連結決算における営業外収益（為替差益）の計上と

2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）連結業績予想数値と実績値の差異に関するお知らせ

当社は、2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の連結決算において、下記のとおり営業外収益（為替差益）を計上するとともに、2025 年 5 月 14 日に公表しました 2026 年 3 月期第 2 四半期（中間期）の業績予想数値と本日公表の実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 営業外収益（為替差益）の内容について

当社は、2026 年 3 月期第 2 四半期会計期間（2025 年 7 月 1 日～2025 年 9 月 30 日）の連結決算において、外国為替相場の変動により 3,851 千円の為替差益が発生し、営業外収益に計上することとなりました。なお、2026 年 3 月期第 1 四半期連結会計期間において、為替差損 1,708 千円を計上していたため、2026 年 3 月期第 2 四半期累計期間における為替差益は 2,143 千円となりました。

上記は、主として保有する米ドル預金について、第 2 四半期（中間期）末(2025 年 9 月 30 日)の為替レートで換算した評価損であります。

本件に関しましては、本日公開の「2026 年 3 月期 第 2 四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）」において計上しております。

2. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想数値と実績値との差異（2025年4月1日～2025年9月30日）

（2025年4月1日～2025年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間 純利益	1株当たり 中間 純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想（A）	1,001	8	10	6	0.17
今回修正予想（B）	821	△34	△33	△36	△1.35
増減額（B－A）	△180	△42	△43	△42	
増減率（％）	△18.0	—	—	—	
（参考）前期第2四半期実績 （2025年3月期）	768	△35	△38	△40	△1.97

（差異の理由）

2026年3月期第2四半期（中間期）連結会計期間の業績につきましては、販売面では、リサイクル事業での生産状況やヘルスケア事業における新規取り扱いのセキュリティシステムの拡販が順調に進捗した一方で、既存の紡績事業やテキスタイル事業においては需要減により売上が計画を下回ってしまいました。さらに、新規に開始したクリプトマネジメント事業についても、購入した暗号資産の市場価格の下落による評価損を売上の調整項目として処理したことや、その他の新規事業の立ち上げが計画よりも遅れをとったことで、売上高の実績は前回発表予測を下回ることとなりました。

売上の減少に伴う売上総利益の減少に加え、経費面では、とくに販売費及び一般管理費において、計画時には予想できなかった会計監査人の交代による監査報酬の増加や引継ぎの諸費用の発生があったほか、新規事業立ち上げ準備のための調査費用や、新規M&Aの推進に伴う株価算定やデューデリジェンス費用が発生したことで全社経費が増大し、営業利益についても前回発表予想を下回りました。

その結果、経常利益および親会社株主に帰属する中間純利益についても、前回発表予測を下回ることとなりました。

なお、2026年3月期通期の業績予想につきましては、現時点では、外部環境に依然不透明な状況が継続していること等を踏まえ、慎重に修正の可否を判断しております。修正を行う場合は速やかにお知らせいたします。

以 上